



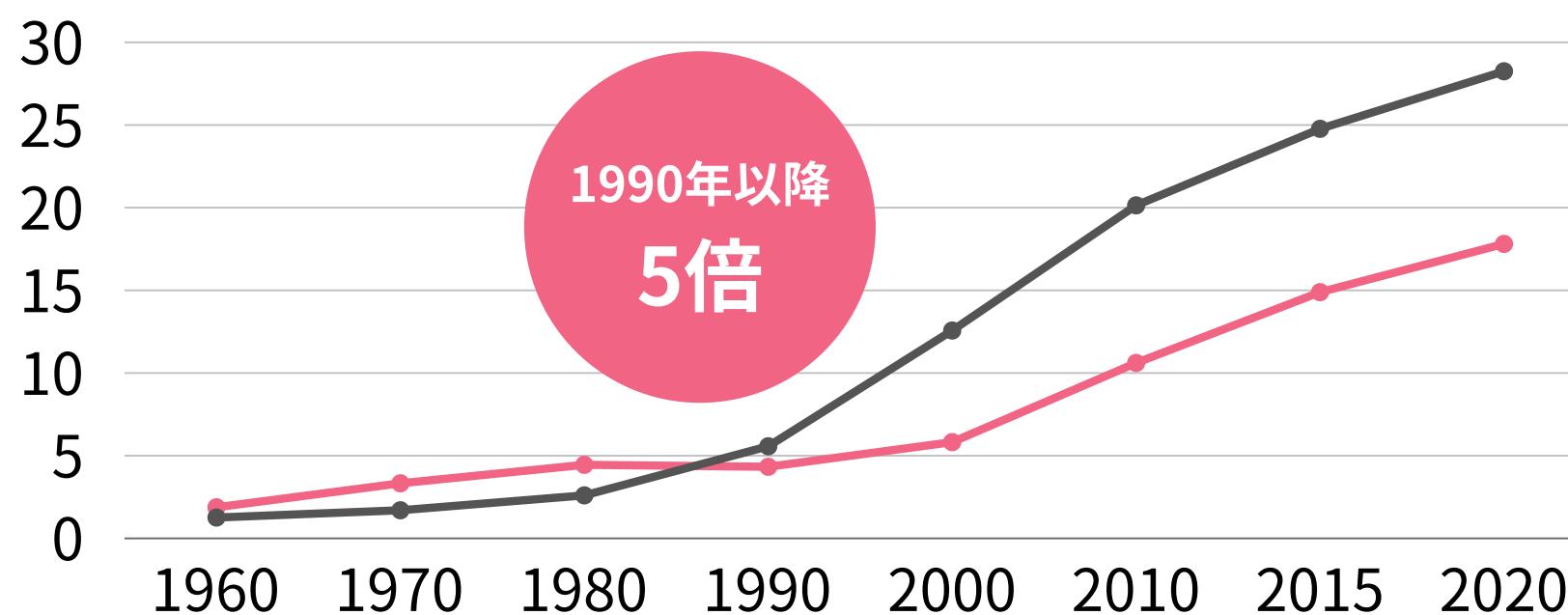
恋してる今が
一番私らしい。

梅宮アメナ

ラス恋！

[市場・環境]

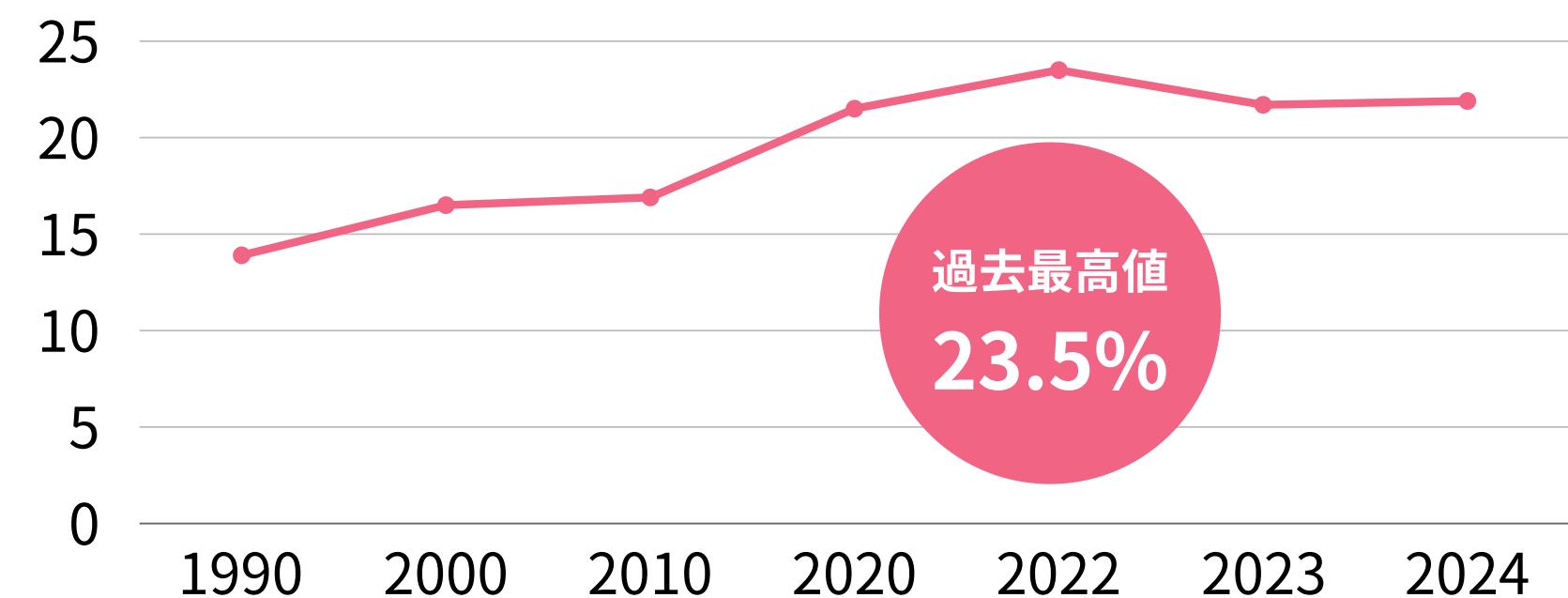
生涯未婚率の推移 ● 女性 ● 男性



出典：厚生労働省「人口動態統計」より作成（令和6年人口動態統計月報年計(概数)の概況）

（男性：28.25% 女性：17.81%）

熟年離婚の割合



出典：総務省統計局「国勢調査」（国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集2025」より）

（2022年に最高値を更新）

40～70代における生涯未婚・離婚・死別経験者の合計は推計で約1,500万人！
人生100年時代における新たな選択肢として、大人世代の恋活・婚活が注目

[「ラス恋」について]

**40歳以上限定の恋活・婚活
マッチングアプリ**

**ミドルシニア世代に特化
「生涯寄り添い合うお相手」
「人生最後のパートナー」が
見つかるサービス**

※2025年7月に「株式会社ラス恋」として分社化



[「ラス恋」について]



人生最後の恋＝ラス恋

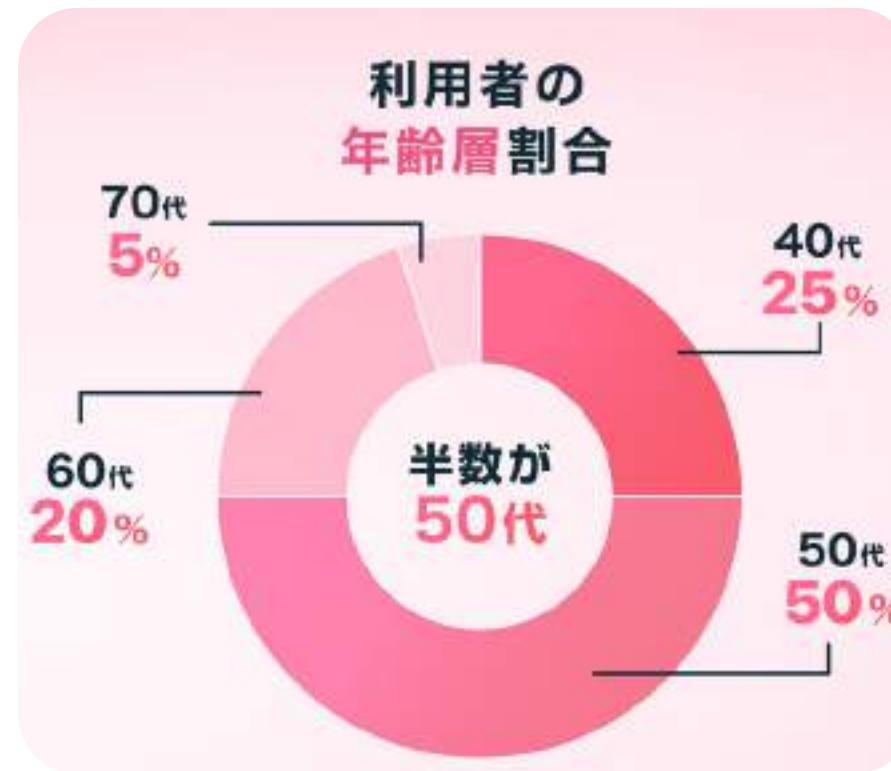
ユーザー数は全国展開からの
半年あまりで10倍に
「ラス婚」でも話題



空間づくり×AI技術が特徴

2、30代向けのマッチングアプリが多い中、
シンプルな操作性と独自機能で
大人世代が本当に「出会える」アプリ

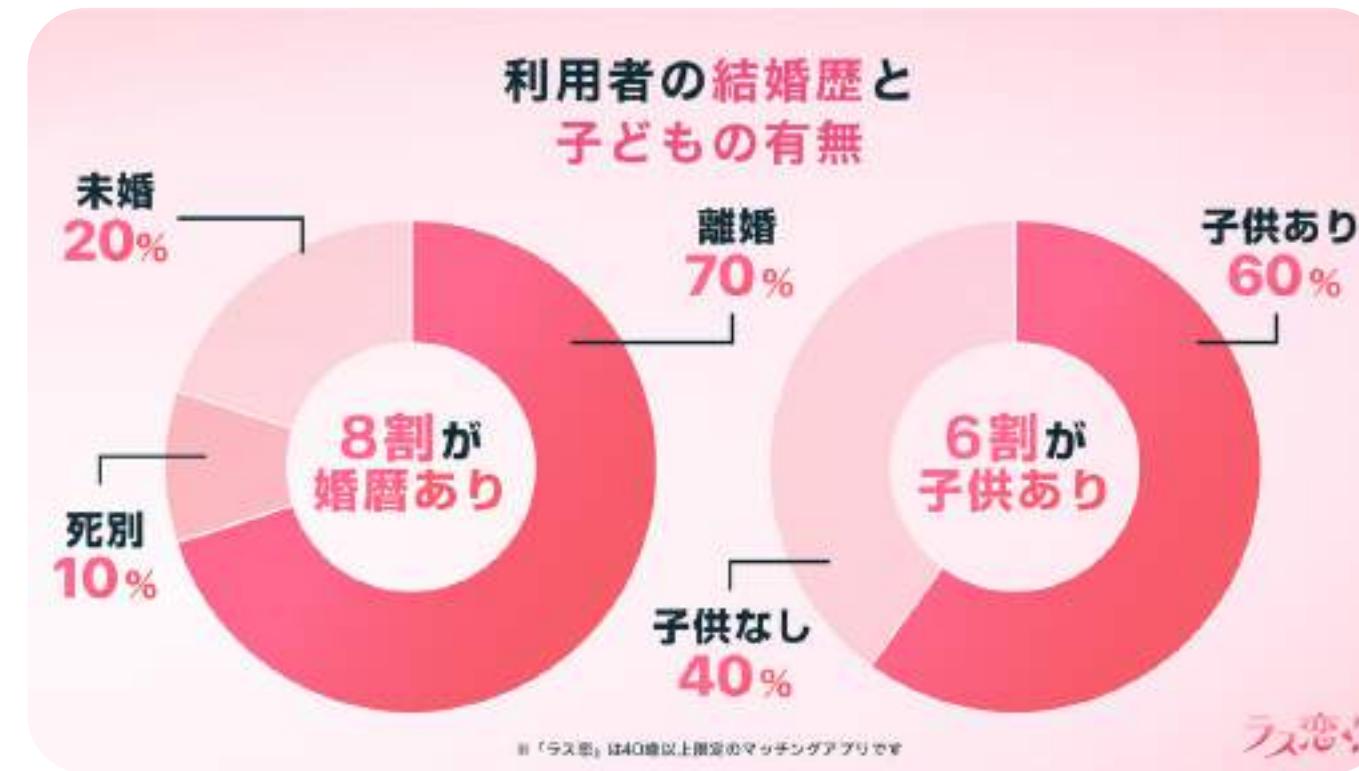
[「ラス恋」について]



40代後半～50代を中心

50代が約半数

真剣恋愛に前向きな
ユーザーで構成



お互いの人生を尊重し合う関係性

子・孫など家族への配慮、
相続問題や生活の変化を望まない方も多く、
必ずしも“すぐの結婚(入籍)”をゴールとはしない

[メディア掲載]



NHK「あさイチ」「熟年世代の婚活♡恋愛特集」



東京都内の観光会社に勤める男性（56）は2年ほど前に妻から突然、離婚を切り出された。
結婚27年目。長男（26）は結婚し、孫も授かった。長女（23）は就職して九州に移り住んだ。妻と2人きりになる今後についてゆっくり話し合おうとした矢先だった。

婚活アプリを通じて交際相手をみつけた56歳の男性 - 2025年3月22日午後2時43分。東京都渋谷

「朝日新聞デジタル」

「熟年離婚後の「ラス婚」が盛況 アプリ登録「10倍」に」



「日経MJ」一面「人生100年恋せよミドル」



など多数

[ラス恋の特徴]

ミドルシニア特有のお悩み

文字が見えづらい
打ちにくい



機能が多く
使い方がわからない

写真がうまく
撮れない



アプリ機能で解決



ボタンや文字を大きく
アプリ画面をシンプルに



適切な「自撮りの画角」を教え
てくれるAI撮影機能



自己紹介や共通の話題をおすすめ
「恋のはじまり」をサポート

「ラス恋」の特徴—大きな文字・使いやすいデザインの「かんたん設計」



見やすくわかりやすいから
はじめてでも迷わず操作できる

一般的なボタンサイズよりも
フォントサイズ・余白を大幅に上げ
タップ可能エリアを最適化しています

ラス恋のボタンサイズ

一般的なボタンサイズ

無料でいいね

無料でいいね



「ラス恋」の特徴—自撮りが苦手な世代に合わせた「写真撮影サポート」

AIを活用しかんたんで魅力的な
写真撮影ができる



位置が低い場合・
本人以外映っている場合など
アドバイスが出ます



OK!が出ると
自動で撮影がスタートします



「ラス恋」の特徴—どの写真が良いの？を解決！プロフィール改善サポート

5つの項目別に
スコア分析し
改善アドバイス



5つの項目別に
具体的な
改善コメント



「ラス恋」の特徴—安全面への強固な取り組み

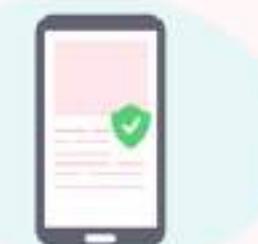
5つの取り組み

安心・安全
ガイドラインの公開



独自AIのシステムと監視サポートチームで
ロマンス詐欺などの被害防止

独身証明有無の
プロフィール公開



厳正な
本人確認



AIコンシェルジュ
システムの導入



違反報告で
相談可能



[取材可能なユーザー事例]

● 高知(51)・愛媛(43)
熟年離婚後の出会い



● 千葉(49)・東京(50)
母の死をきっかけに



● 岡山(68)・大阪(60)
登録初日に運命の出会い



● 大阪(62)・京都(60)
死別、癌告知の先の愛



[イベント実績]



ラス恋女子会/座談会

50代後半～60代前半の男女が参加
アフタヌーンティセットを囲みながら恋バナ

(開催のポイント)

- 新機能のお試し会
- 座談会から生まれた機能も
- リアルな声を直接ヒアリング



[イベント実績]



プロフ写真印象UP講座

40代～50代の男性が参加

都内カフェ貸し切りで印象UPのコツを学ぶ

(開催のポイント)

- 恋愛婚活コンサルタントが講師
- 座学と実践の二部構成
- 診断機能の採点を活用



[イベント実績]



クリスマスオフ会

40代～60代の男女12名が参加

クリスマスを前に、ユーザー同士で真剣恋活

(開催のポイント)

- 恋活ライタータミフルさんが参加
- Yahoo!JAPANトップ掲載で話題に
- リアルな出会いの場づくり



[専門家の監修]

ラス恋 ラス婚 研究所

powered by ラス恋



中央大学 文学部
山田 昌弘 教授



恋愛婚活コンサル
菊乃氏

社会学教授や婚活コンサルタントなど
各種専門家が調査やイベントを監修

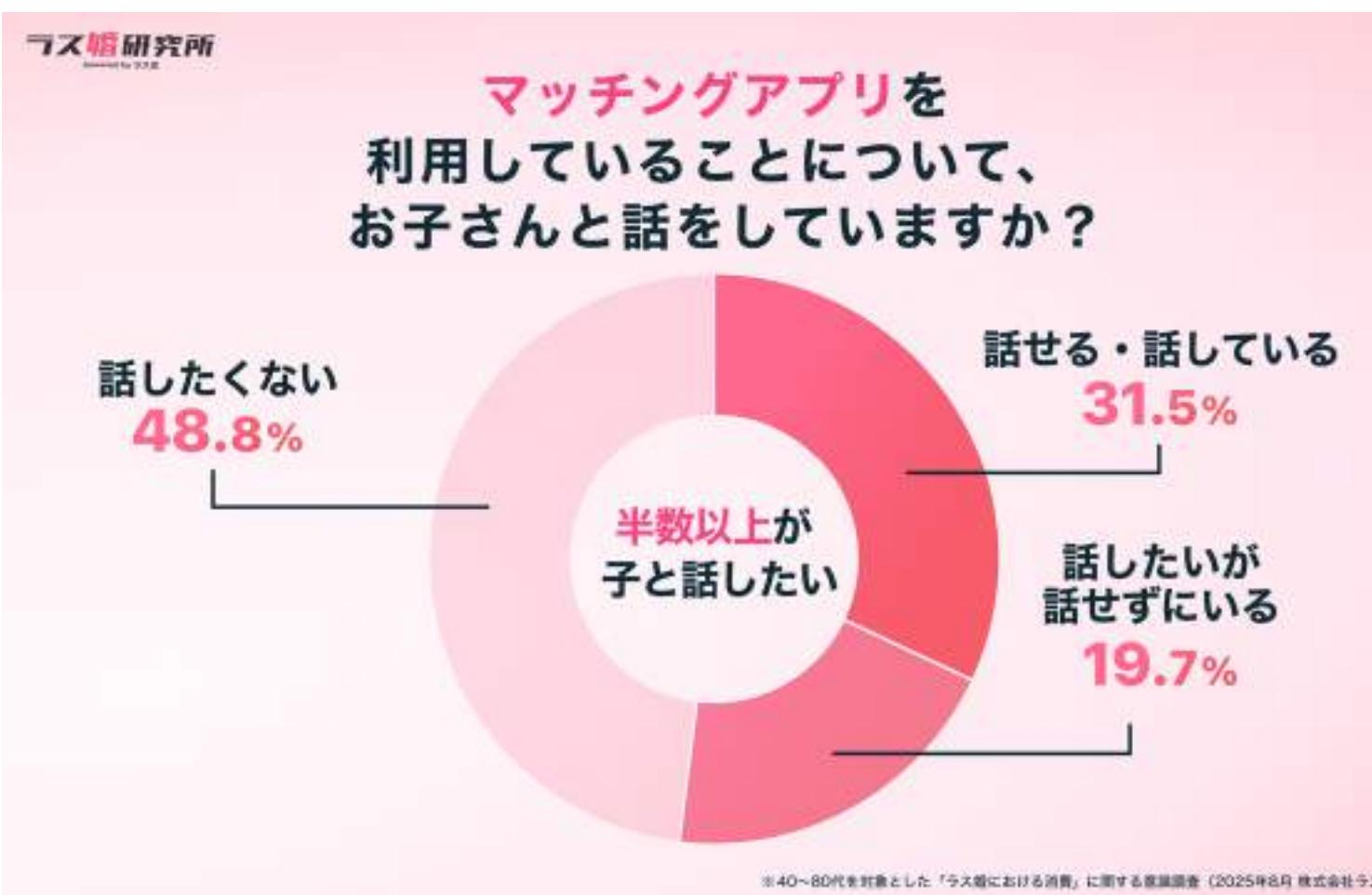
研究員座談会、開催！

40代以上の恋愛・結婚に関する実態をデータと
体験談の両面から発信。男女263名が研究員。

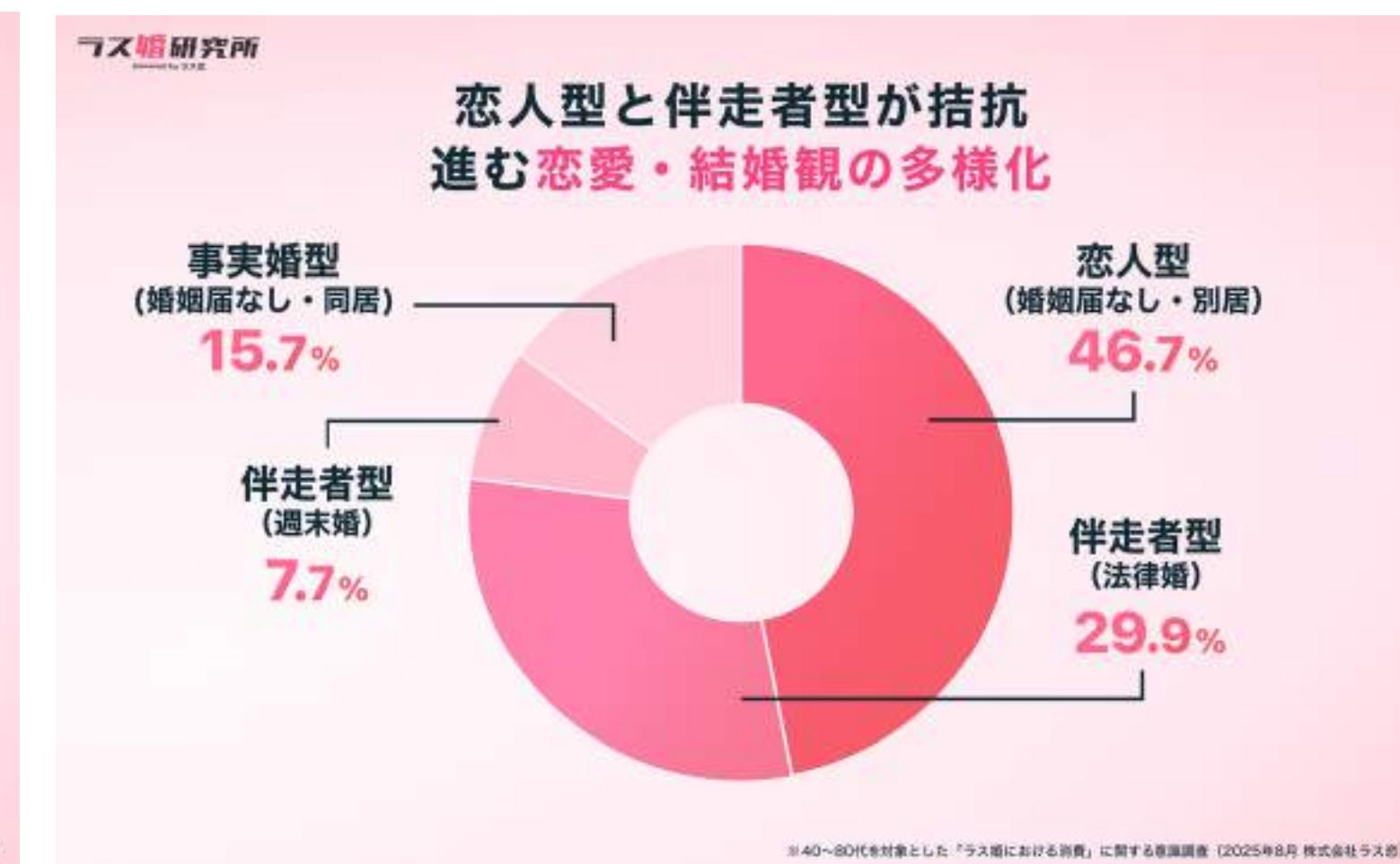


[8月の調査結果]

「トキメキ消費」「親子コミュニケーション」をテーマに
40~80代の1,671名が回答！



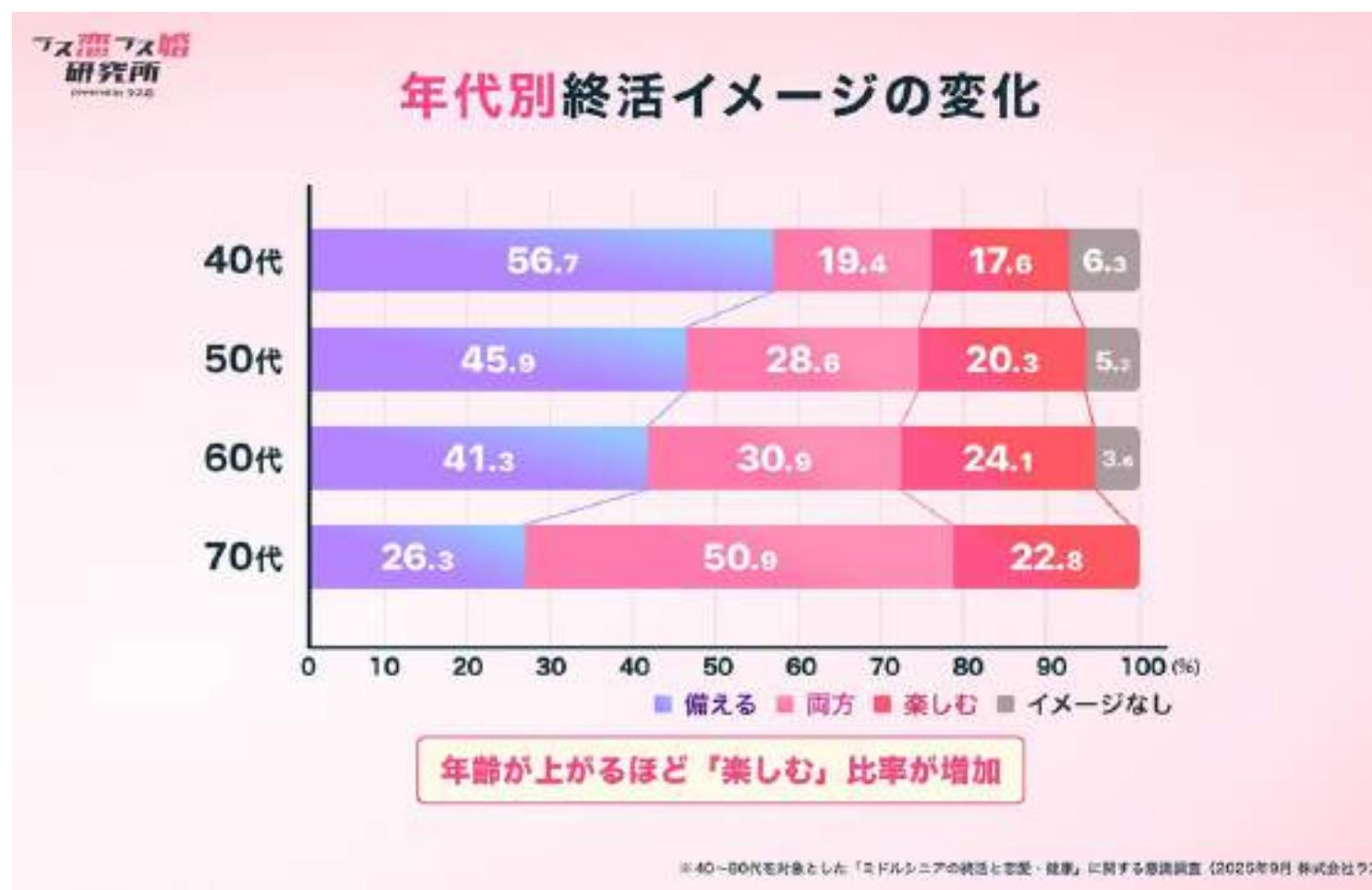
恋にオープンな現代の親子像



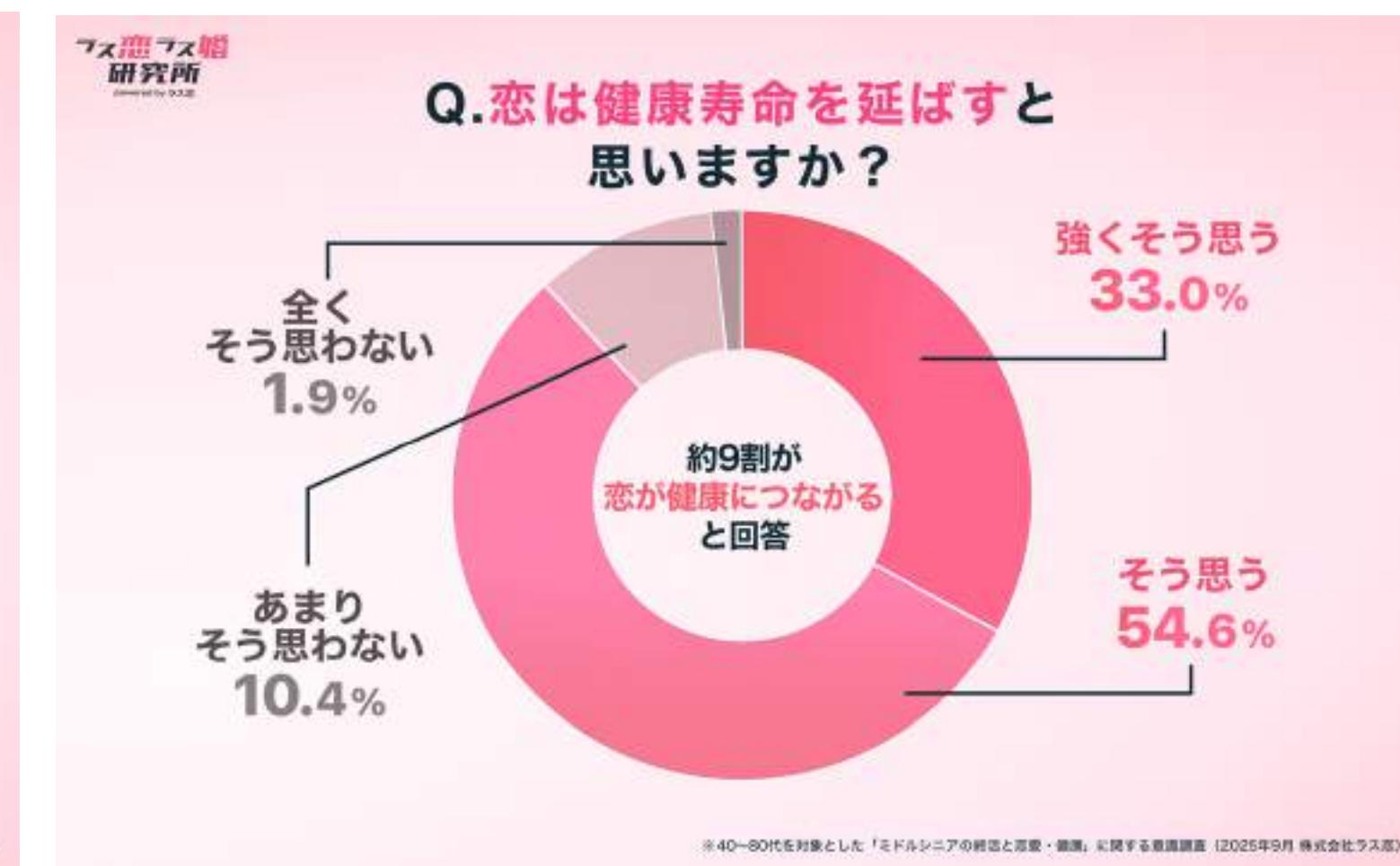
婚姻届を出さない派が62.4%

[9月の調査結果]

「終活」「恋と健康の関係」をテーマに
40~80代の1,962名が回答！



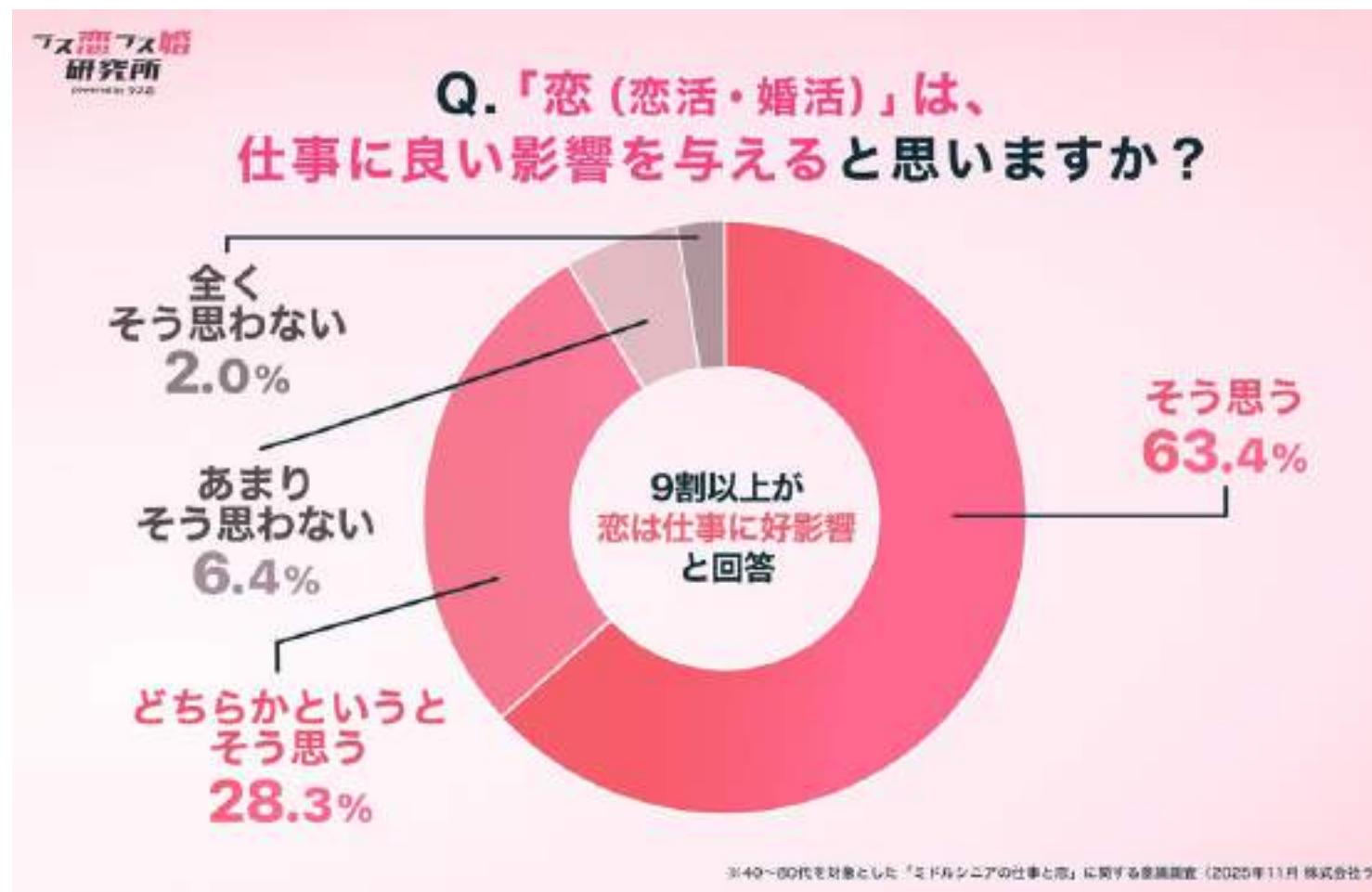
70代では73.7%が「楽しむ終活」を意識



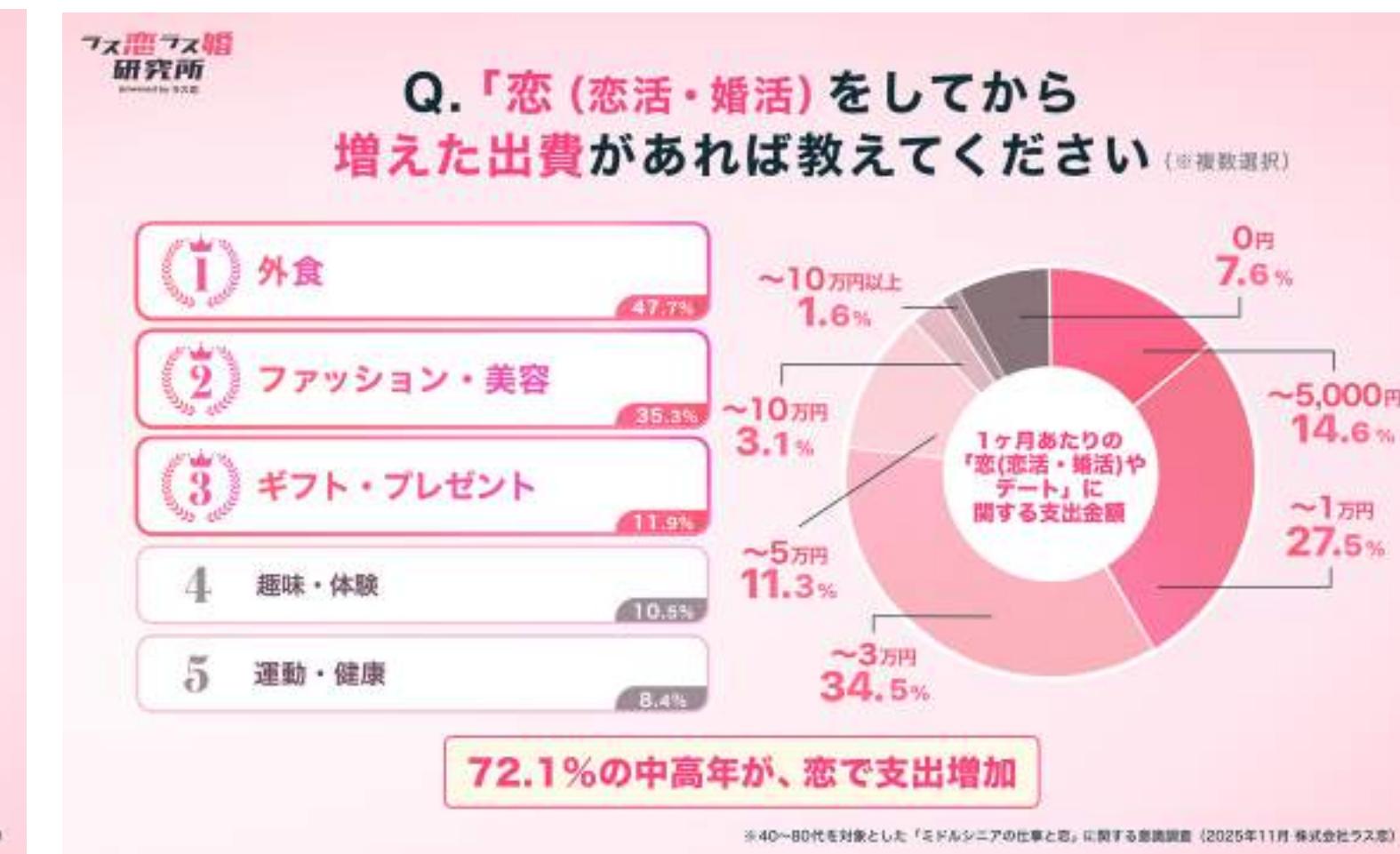
「恋は健康寿命を伸ばす」と87.6%が回答

[11月の調査結果]

「恋と仕事の関係」をテーマに
40~80代の1,280名が回答！



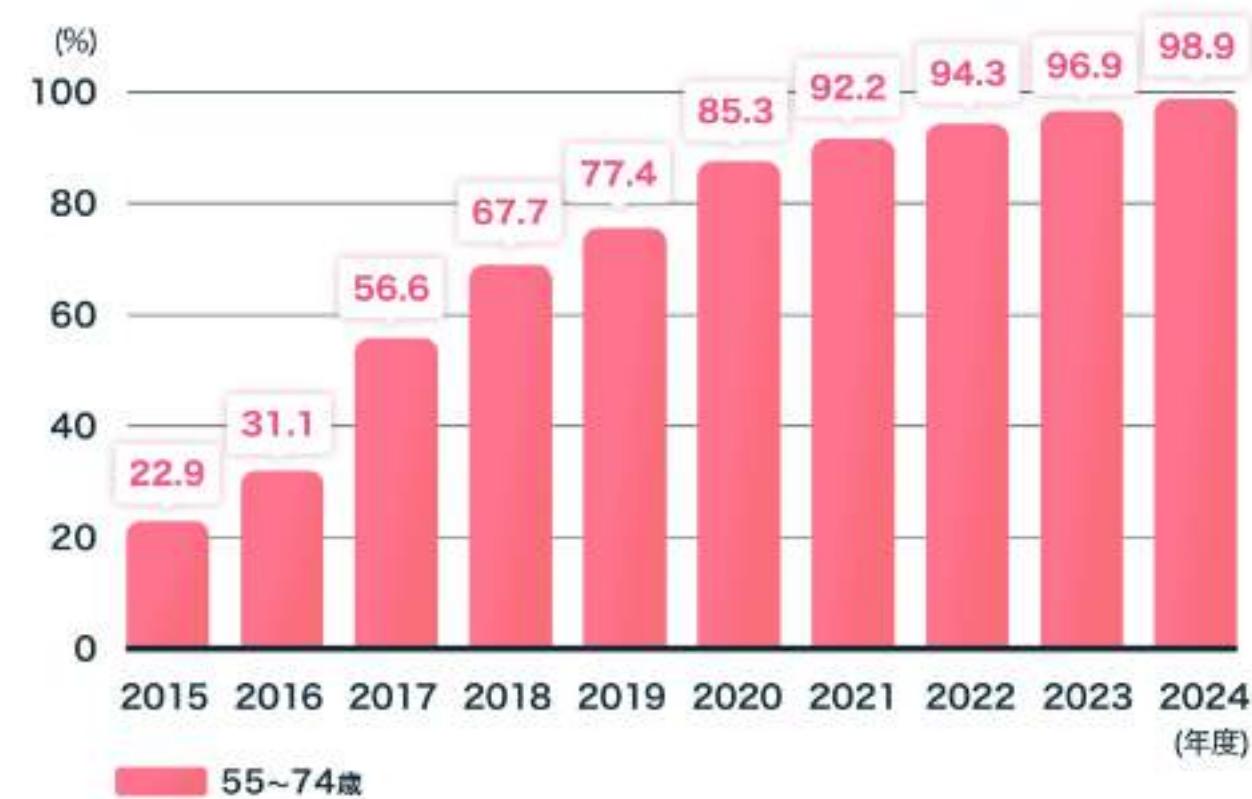
91.6%が恋が与える仕事への影響を肯定的に回答



72.1%が恋を始めて何らかの支出が増えたと回答

[参考資料]

ミドルシニア世代のスマホ利用率



ハルメク 生きた上手研究所調べ「デジタルデバイスに関する意識と実態調査」より

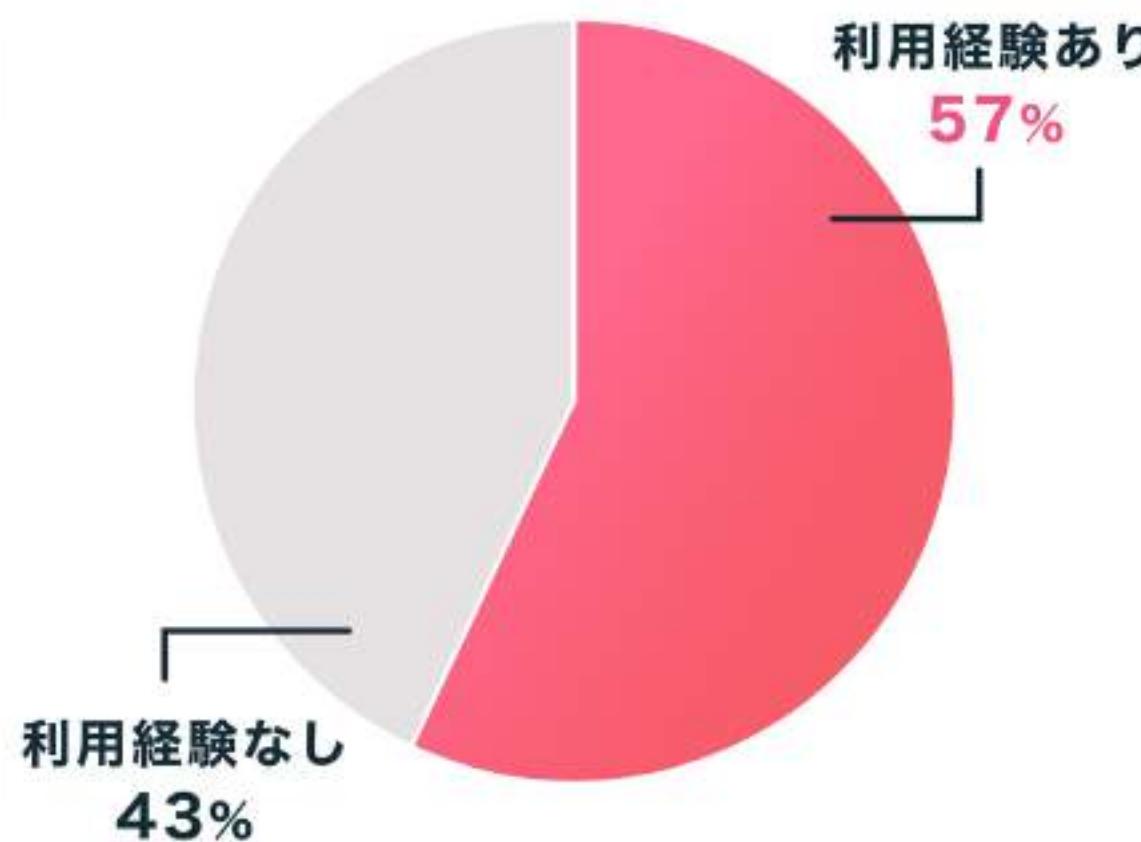
- 50代もマッチングしやすい
- 気兼ねなく活動できる



広がる年齢特化のマッチングアプリ市場

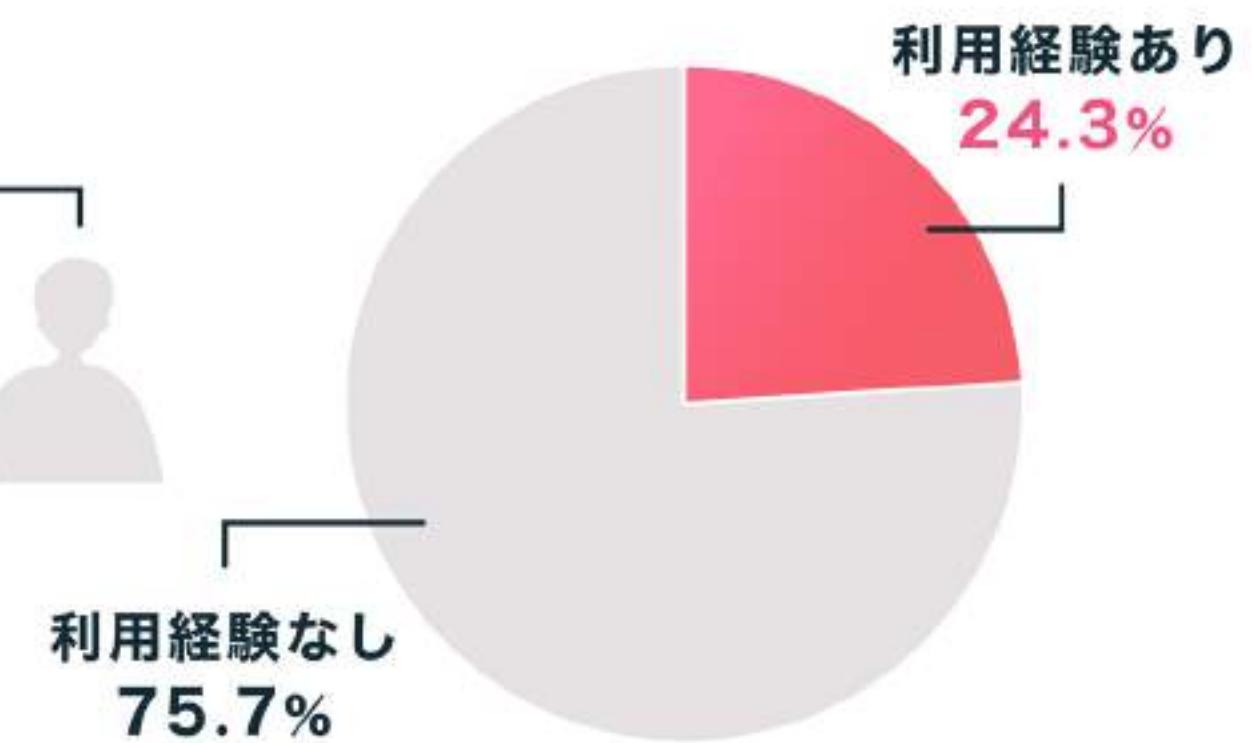
[参考資料]

既婚者のマッチングアプリ
利用経験割合



こども家庭庁 2024年7月「ウェブアンケート調査」より

ミドルシニア世代のマッチングアプリ
利用経験割合は？



MMD研究所「2023年マッチングサービス・アプリの利用実態調査」より

[今後の予定]

1月 ラス恋川柳

人生最後の恋をテーマに、SNSやアプリ内から2,000件近くの応募が。
1/31が応募締め切り。審査員にはハルメク 生き方上手研究所など。

2月 恋する「再点火 メイク」イベント

恋活開始で一番増えた支出は「ファッショ・美容」という60代女性が参加。
化粧品市場を押し上げる中高年女性の美容観は「美魔女」から「今を美しく」へ

3月 新生活大調査

新生活を新たな挑戦をしたい中高年を応援する企画！

【問い合わせ先】 株式会社ラス恋(アイザックグループ) ブランド統括：斎藤
電話番号：050-3091-3201 メールアドレス：marina.saito@aisaac.jp